(財)財務会計基準機構会員

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月12日

上場会社名　株式会社 熊谷組　　上場取引所　東
コード番号　1861　URL　http://www.kumagaigumi.co.jp/
代表者　（役職名）取締役社長　（氏名）大田　弘
問合せ先責任者（役職名）管理本部主計部長　（氏名）山本　祐一　TEL 03-3235-8606
四半期報告書提出予定日　平成22年2月12日
配当支払開始予定日　―

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	186,314	△1.1	2,745	49.5	2,003	―	2,247	―
21年3月期第3四半期	188,386	―	1,837	―	△124	―	△4,627	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	12.59	7.26
21年3月期第3四半期	△27.39	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	192,704	43,821	22.0	128.16
21年3月期	203,740	41,523	19.7	115.58

（参考）自己資本　22年3月期第3四半期　42,490百万円　21年3月期　40,238百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	―	―	―	0.00	0.00
22年3月期	―	―	―		
22年3月期（予想）				0.00	0.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	完成工事高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	269,000	△5.3	4,000	△5.7	2,300	△1.0	1,500	―	8.40

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

（注） 詳細は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】 4. その他」をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注） 詳細は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】 4. その他」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第3四半期	181,544,607株	21年3月期	180,544,607株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	2,936,738株	21年3月期	2,847,188株
③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第3四半期	178,585,081株	21年3月期第3四半期	168,987,761株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】 3.連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（累計期間）におけるわが国経済は、輸出や生産は回復を続け、経済対策の効果などから個人消費も持ち直しておりますが、企業収益は下げ止まらず、失業率が高止まりするなかで雇用者所得が大幅に減少するなど、景気は依然として先行き不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、補正予算の執行により公共投資は底堅い動きを見せたものの、民間設備投資や住宅投資は未だ低調に推移しているため、厳しい経営環境が続いております。

このような状況にあって当社グループは、「どこよりも信頼される誠実な企業の実現」と「利益確保」を最重要課題と認識し、品質向上とコストダウンに努め、経営体質の一層の強化を図っております。

これらにより、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高（完成工事高）は、前年同四半期比1.1％減の1,863億円となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の一層の削減により、同49.5％増の27億円、経常損益は、営業利益の増加の他、為替差損の縮小等により、前年同四半期の1億円の損失から20億円の利益計上となりました。また、四半期純損益につきましても、前年同四半期は多額の貸倒引当金を計上したことにより46億円の純損失でありましたが、当四半期においては22億円の純利益を確保しました。

事業の種類別セグメントの業績（セグメント間取引相殺消去前）は次のとおりであります。

（建設事業）

完成工事高は1,858億円（前年同四半期比1.1％減）、営業利益は27億円（同57.8％増）となりました。

当社個別の受注の状況につきましては、14ページ「6. その他の情報　四半期個別受注の概況」をご参照下さい。

（その他の事業）

主にサービス事業を中心とするその他の事業は、売上高は7億円（前年同四半期比7.8％減）、営業利益は1億円（同20.3％増）となりました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、現金預金、投資その他の資産に含まれる破産債権、更生債権等の減少などにより、前期末に比べ110億円（5.4％）減少し、1,927億円となりました。

負債合計は、借入金の増加はあったものの、支払手形・工事未払金等の減少などにより、前期末に比べ133億円（8.2％）減少し、1,488億円となりました。なお、これら資産・負債の減少は、建設事業において工事の完成引渡しが年度末に集中する傾向にあることを要因としております。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前期末に比べ22億円（5.5％）増加し、438億円となりました。なお、自己資本比率は、前期末の19.7％から2.3ポイント向上し、22.0％となっております。

連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、未成工事支出金の増加、仕入債務の支払い等により、152億円のマイナス（前年同四半期は40億円のプラス）となりました。投資活動によるキャッシュ･フローは、貸付金の回収等により、1億円のプラス（前年同四半期は3億円のプラス）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、約定による借入金の返済はあったものの、長短借入金の増加により48億円のプラス（前年同四半期は31億円のマイナス）となりました。

これらに換算差額による増減を含め、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は前期末に比べ103億円（29.2％）減少し、250億円となりました。

３．連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、景気の底打ちが期待されるものの、企業の設備投資や不動産市況の回復には未だ時間を要するものと思われます。さらに、雇用情勢の一層の悪化やデフレの進行、海外経済の下振れなどにより、景気が二番底に向かう懸念も残されております。

このような状況のもと当社グループは、さらなる経営の効率化を強力に推進し、収益力の向上と市場競争力の強化を図っているところでありますが、当社を取巻く環境が先行き不透明な状況にあるため、現時点において平成21年5月15日に公表した通期の連結業績予想を変更しておりません。

なお、個別業績予想についても変更しておりません。

４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

繰延税金資産の回収可能性の判断において、業績の著しい好転又は悪化、その他経営環境に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況について前連結会計年度末から大幅な変動がないと認められるため、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測を利用しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（３）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き、表示方法等の変更

第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用しております。これにより、完成工事高は21,388百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ1,348百万円増加しております。

５．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成21年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	25,036	35,372
受取手形・完成工事未収入金等	97,255	98,548
未成工事支出金	13,692	10,682
繰延税金資産	1,597	2,138
その他	11,156	11,331
貸倒引当金	△1,962	△1,892
流動資産合計	146,775	156,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,734	2,888
土地	10,267	10,267
その他（純額）	1,134	1,168
有形固定資産計	14,136	14,324
無形固定資産	548	730
投資その他の資産		
投資有価証券	12,557	12,854
繰延税金資産	9,896	9,678
その他	14,633	18,516
貸倒引当金	△5,843	△8,546
投資その他の資産計	31,244	32,503
固定資産合計	45,928	47,557
資産合計	192,704	203,740

（単位：百万円）

	当第３四半期連結会計期間末 （平成21年12月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	68,797	82,611
短期借入金	30,738	25,115
未成工事受入金	10,143	13,194
完成工事補償引当金	411	461
工事損失引当金	683	955
賞与引当金	298	1,716
債務保証損失引当金	－	99
その他	15,604	15,616
流動負債合計	126,675	139,771
固定負債		
長期借入金	4,258	5,030
退職給付引当金	17,885	17,354
その他	63	60
固定負債合計	22,207	22,445
負債合計	148,883	162,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,882	7,884
利益剰余金	21,442	19,194
自己株式	△517	△512
株主資本合計	42,148	39,907
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	600	643
為替換算調整勘定	△258	△312
評価・換算差額等合計	341	330
少数株主持分	1,331	1,284
純資産合計	43,821	41,523
負債純資産合計	192,704	203,740

（２）四半期連結損益計算書
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）
完成工事高	188,386	186,314
完成工事原価	175,615	173,854
完成工事総利益	12,771	12,460
販売費及び一般管理費	10,933	9,714
営業利益	1,837	2,745
営業外収益		
受取利息	186	110
受取配当金	89	141
その他	70	86
営業外収益合計	346	338
営業外費用		
支払利息	767	702
為替差損	1,156	14
その他	384	363
営業外費用合計	2,308	1,080
経常利益又は経常損失（△）	△124	2,003
特別利益		
前期損益修正益	287	1,419
その他	113	183
特別利益合計	401	1,602
特別損失		
前期損益修正損	423	397
貸倒引当金繰入額	4,265	104
その他	242	202
特別損失合計	4,930	704
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△4,653	2,901
法人税、住民税及び事業税	336	230
法人税等調整額	△285	375
法人税等合計	50	606
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△76	47
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△4,627	2,247

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△4,653	2,901
減価償却費	815	821
貸倒引当金の増減額（△は減少）	4,499	△2,636
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△836	530
受取利息及び受取配当金	△275	△251
支払利息	767	702
為替差損益（△は益）	618	50
持分法による投資損益（△は益）	122	170
売上債権の増減額（△は増加）	30,953	1,304
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△23,111	△3,009
仕入債務の増減額（△は減少）	△12,985	△13,843
未成工事受入金の増減額（△は減少）	11,086	△3,051
その他	△2,015	1,672
小計	4,985	△14,636
利息及び配当金の受取額	278	255
利息の支払額	△736	△676
法人税等の支払額	△482	△211
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,045	△15,268
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△618	△356
有形固定資産の売却による収入	18	20
投資有価証券の取得による支出	△17	△253
投資有価証券の売却による収入	84	89
貸付けによる支出	△437	△298
貸付金の回収による収入	390	313
その他	958	590
投資活動によるキャッシュ・フロー	379	104
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	2,006	6,824
長期借入れによる収入	－	463
長期借入金の返済による支出	△4,389	△2,431
配当金の支払額	△726	－
その他	△5	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,116	4,844
現金及び現金同等物に係る換算差額	△850	△17
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	458	△10,335
現金及び現金同等物の期首残高	32,889	35,372
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	52	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,399	25,036

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

Ⅰ. 個別業績の概要

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第3四半期の個別業績（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

(1) 個別経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	完成工事高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	150,074	△ 4.3	1,521	△ 14.9	1,008	―	1,753	―
21年3月期第3四半期	156,851	―	1,787	―	△ 16	―	△ 4,177	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	9.76	5.65
21年3月期第3四半期	△ 24.58	―

(2) 個別財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	156,285	24,624	15.8	27.96
21年3月期	163,487	22,949	14.0	18.18

（参考）自己資本　22年3月期第3四半期　24,624 百万円　21年3月期　22,949 百万円

2. 平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日 ～ 平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	完成工事高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	213,000	△ 6.1	3,000	20.8	1,500	△ 5.8	1,000	―	5.56

（注）個別業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

Ⅱ．四半期個別財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	当第３四半期会計期間末 （平成21年12月31日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成21年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,978	23,449
受取手形・完成工事未収入金等	84,644	82,246
未成工事支出金	9,823	7,726
繰延税金資産	1,487	1,796
その他	10,722	11,089
貸倒引当金	△ 1,882	△ 1,793
流動資産合計	118,773	124,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,572	1,678
土地	7,578	7,578
その他（純額）	256	300
有形固定資産計	9,407	9,557
無形固定資産	259	336
投資その他の資産		
投資有価証券	7,708	7,871
繰延税金資産	7,425	7,193
その他	16,840	20,982
貸倒引当金	△ 4,129	△ 6,968
投資その他の資産計	27,845	29,079
固定資産合計	37,511	38,972
資産合計	156,285	163,487

（単位：百万円）

	当第３四半期会計期間末 （平成21年12月31日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成21年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	57,158	68,076
短期借入金	30,520	24,771
未成工事受入金	8,595	10,764
完成工事補償引当金	373	423
工事損失引当金	679	926
賞与引当金	－	1,087
債務保証損失引当金	－	99
その他	14,407	14,234
流動負債合計	111,734	120,384
固定負債		
長期借入金	4,258	5,030
退職給付引当金	15,638	15,071
その他	29	52
固定負債合計	19,926	20,153
負債合計	131,661	140,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,341	13,341
資本剰余金	7,882	7,884
利益剰余金	3,282	1,528
自己株式	△ 406	△ 404
株主資本合計	24,100	22,350
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	523	599
評価・換算差額等合計	523	599
純資産合計	24,624	22,949
負債純資産合計	156,285	163,487

（注）この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示における四半期レビュー対象ではありません。

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成20年４月１日 至　平成20年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年12月31日）
完成工事高	156,851	150,074
完成工事原価	146,781	141,187
完成工事総利益	10,070	8,887
販売費及び一般管理費	8,283	7,366
営業利益	1,787	1,521
営業外収益		
受取利息	164	120
受取配当金	95	173
その他	84	91
営業外収益合計	344	385
営業外費用		
支払利息	774	703
為替差損	1,135	15
その他	238	178
営業外費用合計	2,148	897
経常利益又は経常損失（△）	△ 16	1,008
特別利益		
前期損益修正益	137	1,386
その他	14	164
特別利益合計	152	1,550
特別損失		
前期損益修正損	353	350
貸倒引当金繰入額	4,074	95
その他	233	188
特別損失合計	4,661	634
税引前四半期純利益又は 税引前四半期純損失（△）	△ 4,525	1,924
法人税、住民税及び事業税	72	43
法人税等調整額	△ 419	127
法人税等合計	△ 347	171
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△ 4,177	1,753

（注）この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示における四半期レビュー対象ではありません。

６． その他の情報

四半期個別受注の概況

（１）個別受注実績

	受　注　高	
	百万円	%
22年３月期第３四半期累計期間	120,564	△ 13.0
21年３月期第３四半期累計期間	138,625	△ 9.9

（注）パーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

（参考）受注実績内訳

（単位：百万円）

			前第３四半期累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年12月31日）		当第３四半期累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年12月31日）		比　較　増　減	
			金　額	構成比(%)	金　額	構成比(%)	金　額	増減率(%)
建設事業	土木	国内官公庁	16,046	11.6	22,747	18.9	6,700	41.8
		国内民間	21,593	15.6	25,215	20.9	3,621	16.8
		海外	345	0.2	1,757	1.4	1,411	408.8
		計	37,985	27.4	49,719	41.2	11,734	30.9
	建築	国内官公庁	3,223	2.3	4,070	3.4	846	26.3
		国内民間	97,380	70.3	66,774	55.4	△ 30,605	△ 31.4
		海外	36	0.0	－	－	△ 36	△ 100.0
		計	100,640	72.6	70,845	58.8	△ 29,795	△ 29.6
	合計	国内官公庁	19,270	13.9	26,817	22.3	7,547	39.2
		国内民間	118,973	85.8	91,989	76.3	△ 26,983	△ 22.7
		海外	381	0.3	1,757	1.4	1,375	360.2
		計	138,625	100	120,564	100	△ 18,060	△ 13.0

（２）個別受注予想

	通　期	
	百万円	%
22年３月期予想	220,000	1.6
21年３月期実績	216,613	△ 15.1

（注）パーセント表示は、対前年同期比増減率を示しております。

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第3四半期累計期間の個別受注実績は、土木は、官公庁工事では道路、民間工事では電力･エネルギー関連施設などの増加により前年同四半期を上回る結果となりました。しかしながら、建築は、住宅や教育施設などを中心に国内民間工事が大幅に減少したため、土木・建築合計では、前年同四半期に比べ180億円（13.0%）減少し、1,205億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、平成21年5月15日の決算発表時の受注予想から変更はありません。